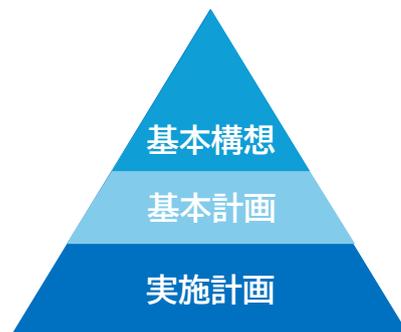


2025年度～2034年度
第6次伊仙町総合計画

概要版

【総合計画とは】

町政を総合的かつ計画的に運営するために策定する本町の最上位の計画であり、目指す町の将来像を定める「基本構想」、それを実現するための事業を定める「基本計画」、その具体的な進め方を示す「実行計画」で構成されています。



【今後のまちづくりの方向性】

伊仙町は、「子宝」「長寿」「自然」の特色を活かし、地域の持続可能な発展を目指します。まず、人口減少や高齢化、経済の弱体化といった課題に対応するため、具体的かつ実効性のある施策を展開します。

また、世界自然遺産に登録された徳之島の自然を最大限に活用し、農業や観光を中心とした地域経済の活性化を図ります。ICT や農福連携を活用した取り組みを進めることで、環境保全と経済発展を両立させます。

さらに、住民と行政が連携し、多様な世代が安心して暮らせるまちづくりを実現します。地域の絆を深めながら、未来に向けた活力ある社会を築くことを目指します。

【先を見据えた長期ビジョン】

「伊仙町らしさ」を次世代へ引継ぎ、愛着やほこりを持てるまちとして発展するため、次の2つのビジョンを定めています。

まちづくりビジョン

自然とともに育む、
誰もが輝けるまち伊仙町

人口ビジョン

長期
目標

令和 32(2050)年まで、
4,755 人を維持

短期
目標

令和 12(2030)年まで、
5,556 人を維持

「伊仙町らしさ」＝伊仙町の魅力や特徴

- 子宝のまち
- 長寿と健康のまち
- 自然と調和するまち
- 多世代交流と絆の深いまち
- 地域教育と文化のまち
- つながりと挑戦のまち



2025～2034
第6次総合計画

2035～2044
第7次総合計画

2045～2054
第8次総合計画

自然とともに育む、誰もが輝けるまち伊仙町

町の豊かな自然資源や伝統文化を未来へと繋げ、次世代の子どもたちがその恩恵を受けながら成長できるよう、農業を中心とした産業の発展とともに、持続可能な環境保護にも取り組んでいきます。

性別、年齢、背景にかかわらず、伊仙町に住むすべての人が尊重され、豊かな生活を送れるように、子育て・教育環境整備、医療・福祉の充実、雇用機会の創出など、暮らしやすい町に向けた基盤整備に取り組み、「自然とともに育む、誰もが輝けるまち」を目指します。

将来像を実現するために、次の7つのまちづくりの柱（政策）を定めます。

1

人権を尊重し、働きやすい環境を整えるまちづくり

行政運営・防災・人権

- ・計画的で健全な財政運営の推進
- ・町民参加のまちづくりに向けた社会変化に柔軟に対応できる職員の育成
- ・防災訓練を通じた自主防災組織の育成
- ・各集落避難所の改修
- ・男女共同参画社会の実現に向けた基盤整備 など

2

にぎわい・交流を生み出すまちづくり

計画・人口減少・雇用・デジタル

- ・空き家対策事業の推進による、移住・定住環境の充実
- ・新規企業誘致に向けた取組
- ・幅広い地域・世代に情報発信するための効果的な広報活動の推進
- ・ふるさとレストランの規模拡大
- ・行政手続のオンライン化の推進 など

3

活力と潤いがある健康・長寿のまちづくり

福祉・保健・医療

- ・自立支援・介護予防・重症化防止に関する取組の推進
- ・ライフステージに応じた生きがいづくりの推進
- ・福祉的就労の場の確保、社会参加へ向けた活動の充実
- ・地域における見守り体制強化のための人材育成の推進
- ・後期高齢者がほがらかに健康寿命を延伸できる長寿のまちづくりの推進 など

4

みんなで育む、安心安全な子育てと教育のまちづくり

子育て・学校教育

- ・母子保健事業の充実による、安心・安全な妊娠・出産・育児の実現
- ・保育士等の確保、人材育成
- ・自然体験学習や小規模校における教育活動を通じた地域との交流の推進
- ・スクールカウンセラーの全校派遣
- ・新給食センターの建設による安心・安全な給食の提供 など

5

われんきゃの未来を創るまちづくり

観光・環境・社会教育・文化

- ・良質なスポーツ環境の整備
- ・エコツアーガイド、奄美群島地域通訳案内士、島コーディネーター等の育成
- ・環境教育・環境学習等の推進
- ・合併処理浄化槽への転換の推進
- ・地域文化、集落行事の記録化、保存、発信の強化 など

6

農業生産額 60 億円のまちづくり

農林水産・産業

- ・スマート機械等、ニーズに合わせた畜産資材の導入支援
- ・病害虫発生予察を活用した、さとうきびの適期防除の推進
- ・生産や流通の基盤強化に向けた機械・設備の導入支援
- ・担い手の育成・確保
- ・鳥獣被害対策に向けて、捕獲事業者の確保・育成 など

7

安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

町基盤形成(公共インフラ)

- ・面縄港整備の推進
- ・安全で快適な道路環境整備
- ・移住定住者の増大に向けた、積極的な定住促進住宅設計
- ・災害に強い水道を目指し、老朽・耐震対策の推進
- ・水道施設の整備東郷及び効率的な施設運営の実施 など

本計画が目指すまちを実現するための施策

柱	分野	施策
人権を尊重し、働きやすい環境を整えるまちづくり	行政運営 防災 人権	1 健全な財政運営
		2 行政の改革
		3 災害に強いまちづくり
		4 一人ひとりの人権を尊重し、誰もが性別等に関わらず活躍できるまちづくり
にぎわい・交流を生み出すまちづくり	計画 人口減少 雇用 デジタル	1 移住定住・関係人口増の促進
		2 企業誘致の促進
		3 情報発信の強化
		4 ふるさと納税の活性化
		5 デジタル化の推進
		6 地域公共交通の強化
		7 地域振興の促進
活力と潤いがある健康・長寿のまちづくり	福祉 保健 医療	1 高齢者支援
		2 障がい者（児）支援
		3 いのちを支える支援
		4 健康増進に関する支援
みんなで育む、安心安全な子育てと教育のまちづくり	子育て 学校教育	1 婚活期から子育て期までの切れ目のない支援
		2 保育・幼児教育の充実
		3 きめ細やかな子育て支援施策の充実
		4 相談支援体制の構築
		5 学びを支援する教育体制の構築
		6 グローバル化・ICTを活用した教育の充実
		7 安心・安全な学校給食の提供
		8 教育施設等の整備
われんきゃの未来を創るまちづくり	観光 環境 社会教育 文化	1 観光施設・社会教育施設の充実
		2 人材育成
		3 学び・体験の提供
		4 地域資源の保護・活用
		5 関係人口・交流人口の拡充
		6 生活環境の向上
		7 スポーツ・文化の振興
		8 地域事業者の活性化
		9 情報発信の強化
農業生産額60億円のまちづくり	農林水産 産業	1 畜産における支援の充実
		2 さとうきびの生産振興
		3 園芸品目生産基盤強化
		4 農業者の確保・育成・支援（人づくり）
		5 農地利用の最適化（環境整備の充実）
		6 鳥獣被害対策
		7 第一次産業の推進 水産
		8 第一次産業の推進 林務
		9 農業基盤の整備
		10 地域資源を活用した土づくり
安心・安全で快適に暮らせるまちづくり	町基盤形成 公共インフラ	1 港湾漁港施設の充実
		2 道路環境の整備
		3 移住定住促進
		4 住環境の整備・空き家対策
		5 安全対策
		6 強靱化対策
		7 持続対策